

新年度が始まり1か月以上経過しました。久しぶりに“いつもの4月”を見た気がします。今年のゴールデンウィークはコロナ禍以降、一番人が動いたそうですね。みなさまいかがお過ごしでしょうか。

夏が来たような気温と湿度で、まだ身体が慣れていない分過ごしにくく感じます。梅雨の声も聞こえ始めるこの時期は、熱中症の搬送件数も多いそうです。

世界に目を向けると、半導体不足にロシア・ウクライナ情勢が重なり、物流の滞りや原材料、輸送費の高騰による入手困難な状況が続いています。依然として、企業へのサイバー攻撃も手を変え品を変え、予断を許さない状況です。今回も最新の情報をわかりやすく説明いたします。

ぜひご参考にいただければと思います。

わたしのヒトコト

みなさまこんにちは！業務を担当しております黒田でございます。

普段、事務所におりますためみなさまとお会いする機会はほぼありませんが、お電話を通じてなじみのある方も増えてきて、一方的に親近感を持っているこの頃です。

いつもこの『みらいサポート通信』や手作り感満載のチラシの作成など、顔が見えないお付き合いが多く、どんな反応があるのかちょっと怖いけど気になりつつ、手に取る方を思い浮かべながら“伝わりやすさ”を心がけています。営業から『感想もらったよ！』だとか、『掲示してあったよ！』などと教えてもらうことも増えて、とっても嬉しく感じるとともに、よりよいものを作るエネルギーになっております。ありがとうございます。

みらいサポートに入社して早5年を迎えようとしています。

全く畑違いの業界から来たので、最初の頃は“ビジネス機器は使ってただ、そんな仕組みだったとは！！！”という驚きと、“やっぱりみんな困るのね。”という納得感がありました。いろんな事例の対応をしていく中で、現在では“いろんなマメ知識や小技などを知ってもらおう！”という気持ちで業務に取り組んでおります。

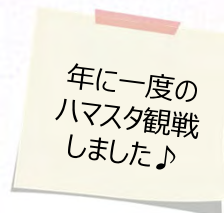
日々の対応においても、わかることであればできるだけその場でお応えすることを目指していますが、やはりまだまだ力及ばずでかえってご迷惑をおかけすることも多くあります。微力ながらみなさまのお役に立てるよう、少しずつでもレベルアップしていきたいと思っております！

大好きな横浜DeNAベイスターズの調子は今年も微妙ですが、これまた大好きなお酒を片手に大騒ぎしながらおうち観戦をするのが相変わらずの過ごし方です。テレビの前でも正装(ユニを着る)するぐらいハマってしまいました。

ちなみに、現在のイチオシはピッチャーのロメロさんです。ヒーローインタビューでは、流行りのギャグを日本語で披露してくれるんです。もう一人、入団時からの推しメン。手術から復帰した、こちらもピッチャー、三重出身の東くん。勝ちがなかなかつきませんが、瓜二つな愛娘さんのため、バナナパワーで頑張っています。もし、少しでも気になったら応援してあげてください！

観戦のお伴、お酒のオススメは『翠』ですね。CMもよく流れているので聴きなじみがあるのではないのでしょうか。ボトルをストックして、自分で翠ソーダを作っています。飲み進んでいくうちにだんだん濃くなっていくのが悩みです… でもやめられません笑

こんな私ですが、知っててよかった。聞いてみてよかった。と思っただけのような情報を、これからもお伝えしていければと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



まだまだ続いています サイバー攻撃

最新の手口はコレ！ ～こんな添付ファイルにご注意を！～



- ・『ショートカットファイル』と呼ばれる見た目がエクセルのようなファイル 拡張子(ファイル名の後ろ)が『.lnk』になっているのが特徴
- ・『ZIPファイル』という圧縮されたファイル 容量の大きいデータを送る際に用いられることが多い

どちらも開くことでウイルスが活動を始めて感染を引き起こします

『Emotet』に関する相談窓口を設けている専門機関によると、3月1週の問合せは2月の同時期と比べて7倍近い件数になっているそうです。

最近では、実際に存在している有名企業(宅配会社やカード会社など)を騙り、メール本文もそのまま転用されていて、URLだけが偽サイトにつながる『フィッシング詐欺』も増えているのでご注意ください。

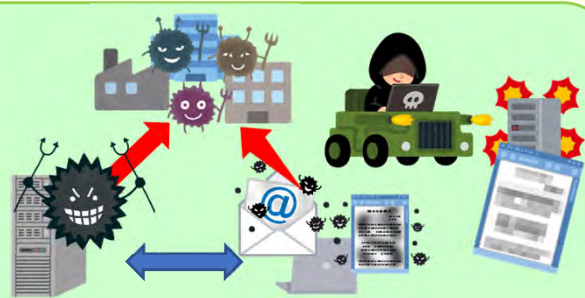
万が一社内サーバーが乗っ取られてしまったら… 実例で解説

昨年の夏に、食料品メーカーのnippon(ニッポン)でもサイバー攻撃を受けています。グループ内ネットワークのバックアップを含むサーバー・端末の大半(のちに約9割と判明)が暗号化され、決算報告が大幅に遅れるという事態になりました。財務管理、販売管理といった基幹システムサーバーも対象だったために、各所からのアクセスを一切遮断せざるを得なかったそうです。生産管理のネットワークサーバーは独立していたため、流通への影響はありませんでした。

しかし、7月の初めに攻撃の事実を認識してから、別環境にてシステムを新たに構築し運用が開始できたのは9月の中旬だったといえます。システムができるまでは手作業での集計を余儀なくされました。

何故そのような事態が起こったのか？

今回のケースは、ネットワークサーバーへの攻撃により保存データが暗号化されてしまいました。最近の標的は、グループ企業や協業会社・取引先企業など、サーバーにアクセスできる=ネットワークでつながっている関係が多い企業です。その中でも、セキュリティの弱い中小企業を狙ってネットワークに侵入し、大元である大企業へ攻撃を行います。



警察庁から発表されている、昨年2021年度の『サイバー空間をめぐる脅威』に関する資料によると、ランサムウェアの侵入経路の半数以上がVPNなどのリモート接続機器からのものでした。(図1)

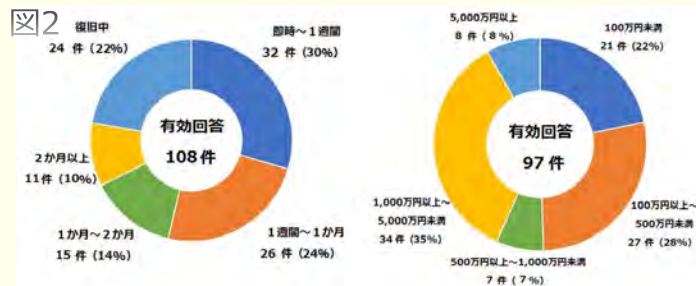
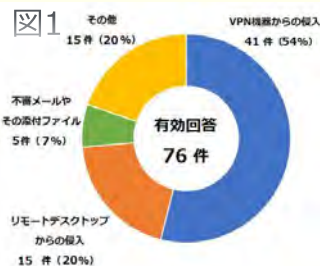
ニッポンだけでなく、トヨタやブリヂストンもこの、サプライチェーンと呼ばれるネットワークへの攻撃による被害に遭っています。

失われたデータなどの復旧にはたくさんの時間と手間、費用がかかります。

復旧に1~2か月で済む場合もあれば半年近くかかったケースもあります。

費用を見ると、多くが1,000万円以上と回答しています。この中には、支払ってしまった身代金や損害賠償も含まれていて、調査やシステム構築などのコストだけでは済まないことの裏付けにもなっています。(図2)

みらいサポートでは、パソコンやネットワーク環境の保守も取り扱っております。



日頃から非常事態への備えを意識しましょう！

最後までご覧いただきありがとうございます！
次回はお月見の頃にお会いしましょう。お楽しみに♪

